令和8年度～　子ども・子育て支援金制度について

その他資料

1.制度の概要

令和8年度スタートへ

なぜはじまるの？

少子化対策の財源を確保するため、全世代・全経済主体が子育て世帯を支える「新しい仕組み」

こども未来戦略
<加速化プラン>の閣議決定
R5.12.22

R10年度までに
3.6兆円の給付拡充

<子ども・子育て支援法等>の一部改正
R6.6.12

- 児童手当の抜本的拡充
- こども誰でも通園制度の創設
- 出生後休業支援給付

など

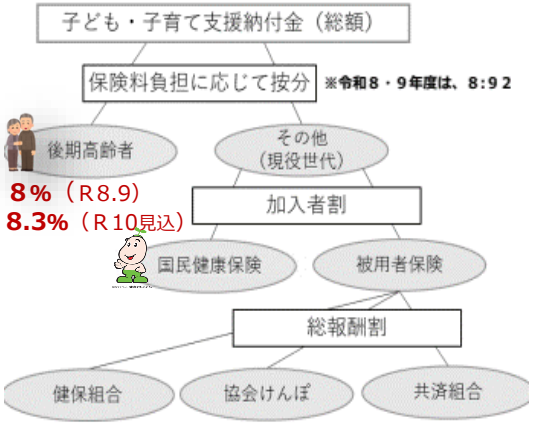
財源はどうするの？

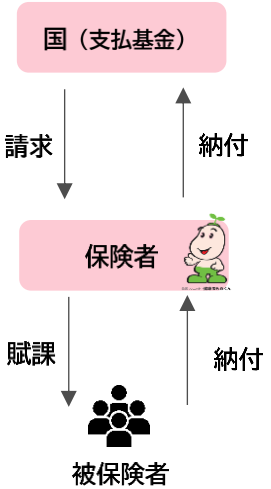
<支援金制度>の創設

- R８年度に創設、R10年度までに段階的に導入
- 保険者が医療保険の保険料等と合わせて被保険者から徴収し、支援納付金として国に納付する

支援金は段階的に増額

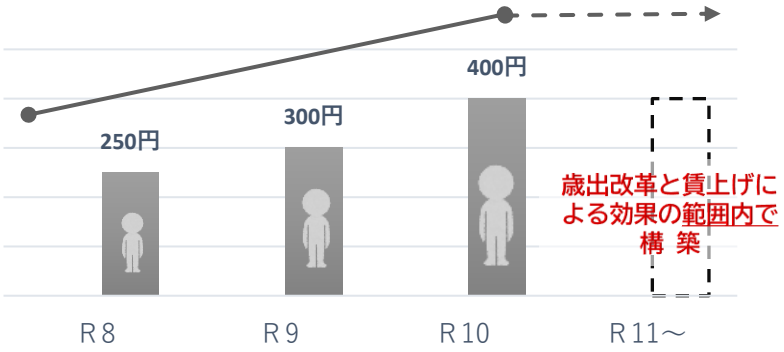
R８	6,000億円
R９	8,000億円
R10	１兆円





2.保険税（料）について

国による試算（平均月額）



支援金の賦課・徴収

【国保】

医療分
＋
後期高齢者支援金分
＋
介護分

⊕

R８．４月～

子ども子育て支援金分

１８歳未満被保険者	１８歳以上被保険者
所得割	所得割
	＋
均等割	均等割
	＋
	１８歳以上均等割

18歳未満被保険者の均等割＝10割軽減
↓
対象となるこども以外の国保被保険者で負担